	令	和2年度 事務事業詞	平価表	9553 一般会計
事務事業名	北部学校給食共同調理場運	営事業		
車改車業担业	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食課	北部調理場	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	美の期間								
	基本目	基本目標		来に向かうこどもの学	びと歩みを支える。	まち			
総合計画体系	個別目:	標	こどもの豊か	な心・健やかな体を育	む				
	めざす	「成果 心身ともに健康に学校生活を送ることができている							
		学校教育法							
根拠法令	名 称	学校給食法・労	学校給食法・学校保健安全法						
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有						
車攻車業の期間		事業開始年度		事業終了(予	定)年度	事業期間			
事務事業の期間		昭和48年度				設定無し			

	昭和48年度										設定第	無し	
2. 事務事業の概要													
<u> </u>		総重	業費								()	i位:=	斤円)
	央林間小・大和中・つきみ野中	1,10. 3	- > - >	3	31年月	ま (決	算額)	2年度	(決算	額)	3年度		
学校の児童生徒及び教職		事	業費				162, 089			2, 722	- 1 /2		1, 416
		人	、件費				14, 800		1.		14, 862		
目的		総	総事業費		176, 889				17	7, 584		18	6, 278
北部学校給食共同調理場	における給食調理業務が円滑に		3年度	事業	費(予算額	〕財源内	 訳					
実施されるように、適切	な運営管理の推進を図ります。				国支	出金							(
					県支	出金							(
手段、手法【実施手法					市債								(
	を提供するため、学校給食衛生			-	その								(
管理基準に基づく給食	調理業務を実施します。				一般								1, 416
					計							17	1, 416
		3.	活動内	I容_									
		活	名称				-					単位	回
		動	内容記	说明	受力	校に	給食を配送	_					
		指					31年		2年度	(当該年月	支)	3年度	
		標 1	指標	値	予	定	191	1		191		191	
成果(効果·予測)					実	績	179)		159			=
	とれた給食を提供することで、		名称	食り	こ関す	る指導						単位	口
	られます。また、これらを通し い食習慣を身につけることもで	活動	内容記	说明	栄養	き士に	よるティー	ムティー	ーチング	等による	指導を行	テった[回数
きます。		指					31年	度	2年度	(当該年歷	度)	3年度	
		標 2	指標	値	予	定	31			31		15	
					実	績	26			0			-
		`~	名称									単位	
		活動	内容記	说明									
課題		指					31年	度	2年度	(当該年歷	度)	3年度	
	保管、配食における衛生管理を	標 3	 指標	値	予	定							
徹底し、女生で良負な子∕ あります。	校給食の提供を維持する必要が	3			実	績							=
		\ <u></u>	名称									単位	
		活動	内容記	说明							l.		
		指					31年	度	2年度	(当該年原	度)	3年度	
		標Δ	上 指標	値	予	定							
		4			実	績			_				_

 30年度
 I:現状のまま継続
 31年度
 I:現状のまま継続

引き続き、学校給食法に位置づけられた衛生管理基準に基づき、衛生的な調理環境を維持します。

5. 評価結果								
O : BI IENTEDIA	Ī	評価結果	Ę	市が関与する必要性があるか。				
	30年度	31年度	2年度	A:市が関与する必要性が高い。				
市の関与の妥当性				学校給食法(第4条)に基づき、市が運営します。				
	A	A	Α					
	į	評価結果	Į	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。				
	30年度	31年度	2年度	A:十分に成果を上げている。				
事務事業の成果				調理場の施設維持管理を実施し、安全で良質な給食提供をすることで、健康の保持増				
	А	Α	Α	進を図り、また、日常生活における食習慣を身につけることができています。				
	į	評価結果	Ę	事業費、人件費は適正か。				
	30年度	31年度	2年度	A:経費は適正な水準である。				
事業費・人件費				学校給食の衛生面、安全性を最優先にすべき事業であることから、経費については適				
	Α	Α	Α	正であったと考えます。				
	Ī	評価結果	ŧ	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。				
	30年度	31年度	2年度	A:受益・負担は適正である。				
受益・負担の公平性				調理場を適切に運営し、給食費を徴収しつつ対象となる全ての学校の児童・生徒に安				
	Α	Α	Α	全で良質な給食を提供しました。				
	į	評価結果	₹	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた 取り組み4点について十分に行ったか。				
	30年度	31年度	2年度	A:社会的配慮を十分に行っている。				
社会的配慮				環境負荷軽減のため、エネルギー消費や廃棄物(残菜等)の削減に努めました。				
	Α	Α	А					

	令	和2年度 事務事業語	平価表	9554 一般会計
事務事業名	中部学校給食共同調理場運	営事業		
車 敦 車 樂 扣 业	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食課	中部調理場	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	業の期間										
	基本目	基本目標		人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち							
総合計画体系	個別目:	標	こどもの豊か	な心・健やかな体を	育む						
	めざす	 									
		学校教育法									
根拠法令	名 称	学校保健安全法	よ・学校給食法								
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有								
車攻車業の期間		事業開始年度		事業終了	(予定) 年度	事業期間					
事務事業の期間		昭和55年度				設定無し					

昭和55	5年度										設定	無し
2. 事務事業の概要												
対象		総事	業費								(肖	益位:千円)
柳橋小・南林間小・緑野小・光丘中・鶴間中・	南林間中			3	1年度	(決	算額)	2年度	(決算額	額)	3年度	(予算額)
学校の児童生徒及び教職員		事	業費				180,600		178	8, 581		181, 46
		人	、件費				10,623		14	4, 862		14, 86
目的		総	事業費				191, 223		19	3, 443		196, 32
中部学校給食共同調理場における給食調理業務	が円滑に		3年度事	事業:	費(·	予算額	〕財源内	訳				
実施されるように、適切な運営管理の推進を図	ります。				国支は							(
					県支と	出金						(
手段、手法【実施手法:直営・委託]				市債							(
・安全で良質な学校給食を提供するため、学校					その作							
管理基準に基づく給食調理業務を実施します。	0			_	一般則							181, 46
					計	-						181, 46
		3.	活動内									
		·=	名称	検負	まの実	施回数	数					単位 回
		活動	内容説	明	受入	.校に	給食を配送	きする前σ	調理場	での検食	の実施	
		指					31年	度	2年度	(当該年度	₹)	3年度
		標	 指標(直	予	定	19	1		191		191
成果(効果·予測)		1			実	績	179	9		159		
安全で栄養のバランスのとれた給食を提供する	ことで、		名称	食に	<u></u> こ関す	る指導	 尊					単位 回
児童生徒の健康増進が図られます。また、これ		活	内容説	明	 栄養	士に、	 よるティー	 -ムティー	チング	<u></u> 等による	指導を行	テった回数
て日常生活における正しい食習慣を身につけるきます。	-296	動指					31年			(当該年度		3年度
		標	 指標(す [予	定	45	5		45		24
		2	74 124	_	実	績	60)		24		
			名称									単位
		活動	内容説	明								
課題		指					31年	度	2年度	(当該年度	₹)	3年度
・食品の搬入から調理、保管、配食における衛		標	 指標(す [予	定						
徹底し、安全で良質な学校給食の提供を維持す あります。	る必要が	3	14 124	_	実	績						
			名称									単位
		活動	内容説	明								
		指					31年	度	2年度	(当該年度	E)	3年度
		標	 指標(直	予	定						
		4			実	績						

30年度I:現状のまま継続31年度I:現状のまま継続2年度I:現状のまま継続引き続き、学校給食法に位置づけられた衛生管理基準に基づき、衛生的な調理環境を維持します。

5. 評価結果									
	i	評価結果	Į	市が関与する必要性があるか。					
	30年度	31年度	2年度	A:市が関与する必要性が高い。					
市の関与の妥当性	А	Α	Α	学校給食法(第4条)に基づき、市が運営します。					
	i	評価結果	ŧ.	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。					
	30年度	31年度	2年度	A: 十分に成果を上げている。					
事務事業の成果	А	А	А	調理場の施設維持管理を実施し、安全で良質な給食を提供することで、健康の保持増進を図り、また、日常生活における食習慣を身につけることができています。					
	į	評価結果	Į	事業費、人件費は適正か。					
	30年度	31年度	2年度	A:経費は適正な水準である。					
事業費・人件費	А	Α	Α	学校給食の衛生面、安全性を最優先にすべき事業であることから、経費については適 正であったと考えます。					
	i	評価結果	Į	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。					
	30年度	31年度	2年度	A:受益・負担は適正である。					
受益・負担の公平性	А	А	Α	調理場を適正に運営し、給食費を徴収しつつ対象となる全ての学校の児童・生徒に安全で良質な給食を提供しました。					
	į	評価結果	Į	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた 取り組み4点について十分に行ったか。					
	30年度	31年度	2年度						
社会的配慮	А	А	А	環境負荷軽減のため、エネルギー消費や廃棄物(残菜等)の削減に努めました。					

	令	和2年度 事務事業語	评価表	9555 一般会計
事務事業名	南部学校給食共同調理場運	営事業		
車改車業担业	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食課	南部調理場	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	1. 位置づけ・事務事業の期間									
	基本目	標	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち						
総合計画体系	個別目:	標	こどもの豊か	こどもの豊かな心・健やかな体を育む						
	めざす	成果	心身ともに健康に学校生活を送ることができている							
扣枷件人	夕 th	学校教育法 学校給食法・学	5长12 <i>钟中</i> 人注	July 111 Reference A Va						
根拠法令	名称	子仪和良伝•	子仪休健女王伝	\$						
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有							
車改車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
事務事業の期間		昭和51年度			設定無し					

	昭和51年度										設定無	
2. 事務事業の概要												
<u>ロ: チ初チ木のM.女</u> 対 象		総事	業費								(単	
	田小・引地台小・大和東小・渋		,	3	31年度	き(決	算額)	2年度	(決算額	額)		(予算額)
谷中・引地台中・上和田	中・下福田中学校の児童生徒及	事	業費				187, 309			5, 501	- 112	201, 0
び教職員		人	件費				14, 800		14	4, 862		14, 8
目的		総	事業費				202, 109		200	0, 363		215, 9
南部学校給食共同調理場	における給食調理業務が円滑に		3年度	事業	費(予算額	頁) 財源内	 訳				
実施されるように、適切	Jな運営管理の推進を図ります。				国支							
					県支に	出金						
手段、手法【実施手法					市債							
	を提供するため、学校給食衛生				その							
管理基準に基づく給食	:調理業務を実施します。				一般							201, 0
					計	-						201, 0
		3.	活動内									
		活	名称	検1	食の実	施回数	数 ————————————————————————————————————					単位
		動	内容訪	明	受入	校へ	の配送前に	、調理場				
		指					31年	度	2年度	(当該年度	£)	3年度
		標	 指標 [.]	値	予	定	191	L		191		191
成果(効果·予測)		1		.—	実	績	179)		159		
	とれた給食を提供することで、		名称	食し	こ関す	る指導	<u> </u>					単位
児童生徒の健康増進が図	られます。また、これらを通し	活					.,		- · · · · · ·	feles 3 ve		
	い食習慣を身につけることもで	動指			不 種	土に	よるティー					
きます。							31年	度	2年度	(当該年度	t)	3年度
		標	指標·	値	予	定	30			30		10
		2			実	績	18			2		
			名称									単位
		活動	内容訪	朔								
課題		指					31年	度	2年度	(当該年度	E)	3年度
	保管、配食における衛生管理を	標	 指標 [.]	値	予	定						
徹底し、安全で良質な学 あります。	校給食の提供を維持する必要が	3		.—	実	績						
w, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			名称									単位
		活動	内容訪	胡								
		指					31年	度	2年度	(当該年度	E)	3年度
		標	 指標·	値	予	定						
		4	76 75		実	績					+	
					^	150						

 30年度
 I:現状のまま継続
 31年度
 I:現状のまま継続

引き続き、学校給食法に位置づけられた衛生管理基準に基づき、衛生的な調理環境を維持します。

5. 評価結果								
O : BI IENTEDIA	Ī	評価結果	Ę	市が関与する必要性があるか。				
	30年度	31年度	2年度	A:市が関与する必要性が高い。				
市の関与の妥当性				学校給食法(第4条)に基づき、市が運営します。				
	A	A	Α					
	į	評価結果	Į	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。				
	30年度	31年度	2年度	A:十分に成果を上げている。				
事務事業の成果				調理場の施設維持管理を実施し、安全で良質な給食提供をすることで、健康の保持増				
	А	А	Α	進を図り、また、日常生活における食習慣を身につけることができています。				
	į	評価結果	Ę	事業費、人件費は適正か。				
	30年度	31年度	2年度	A:経費は適正な水準である。				
事業費・人件費				学校給食の衛生面、安全性を最優先にすべき事業であることから、経費については適				
	Α	Α	Α	正であったと考えます。				
	Ī	評価結果	ŧ	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。				
	30年度	31年度	2年度	A:受益・負担は適正である。				
受益・負担の公平性				調理場を適切に運営し、給食費を徴収しつつ対象となる全ての学校の児童・生徒に安				
	Α	Α	Α	全で良質な給食を提供しました。				
	į	評価結果	₹	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた 取り組み4点について十分に行ったか。				
	30年度	31年度	2年度	A:社会的配慮を十分に行っている。				
社会的配慮				環境負荷軽減のため、エネルギー消費や廃棄物(残菜等)の削減に努めました。				
	Α	Α	А					

	令	和2年度 事	務事業評価表		9556 一般会計
事務事業名	単独調理校運営事業				
車改車業担业	部 名	課名		担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食	課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	*の期間									
	基本目	標	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち						
総合計画体系	個別目:	標	こどもの豊か	こどもの豊かな心・健やかな体を育む						
	めざす	· 成果	・ 心身ともに健康に学校生活を送ることができている							
根拠法令	名称	学校教育法 学校給食法・等								
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有							
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
争伤争未の刑间		昭和33年度			設定無し					

争伤争未の規則	昭和33年度										設定無	無し
2. 事務事業の概要												
対 象		総事	業費								(単	位:千円)
北大和小・林間小・大和小	、・草柳小・深見小・桜丘小・			3	1年度	(決	算額)	2年度	(決算額	額)	3年度	(予算額)
渋谷小・西鶴間小学校の児	豊童及び教職員	事	業費				222, 873		220	6, 897		246, 606
		人	、件費				68, 483		69, 075			69, 075
目 的		総	事業費				291, 356		29	5, 972		315, 681
単独調理校8校における終	合食調理業務が円滑に実施され		3年度	事業	費(·	予算額)財源内	訳				
るように、適切な運営管理	『の推進を図ります。				国支出	出金						C
					県支は	出金						(
手段、手法【実施手法:	直営・委託				市債							(
安全で良質な学校給食を携	是供するため、学校給食衛生管				そのイ	也						(
理基準に基づく給食調理業	終を実施します。				一般	オ源 オ源						246, 606
				4	洁 台	•						246, 606
		3.	活動内	<u>~~</u>								
			名称	給負	食の検	食実施						単位 回
		活動	内容訪	明	児童	への紀	給食提供前	「に、学校	を長が検		 ミす。	
		指					31年	度	2年度	(当該年度)		3年度
		標	 指標(す	予	定	19	1		191		191
成果(効果・予測)		1	10.12		実	績	17	5		158		
	:れた給食を提供することで、		名称	全1	・問す	る指導	 首					単位
児童の健康増進が図られま	ます。また、これらを通して日	活	-11/1/1	IX I								• —
常生活における正しい食習	習慣を身につけることもできま	動	一一一一一一		栄養	士に。	よるティー	-ムティー	ーチング	等による排	≩導を行	_{了った回数}
す。		指					31年	度	2年度	(当該年度)		3年度
		標 2	指標	直	予	定	10	0		100		50
					実	績	67	7		37		
		\ <u></u>	名称			,						単位
		活動	内容訪	明								
 課 題		指					31年	度	2年度	(当該年度)		3年度
単独調理校の給食調理業務	らを円滑に運営していく必要が	標	 指標(<u>.</u> [予	定						
あります。		3	拍标	但	 実						+	
			- TL		天	刊						~
		活	名称									単位
		動	内容訪	明								
		指		ſ			31年	度	2年度	(当該年度)		3年度
		標 4	指標	直	予	定						
											$\overline{}$	

30年度 Ⅱ:見直しのうえで継続 31年度 Ⅱ:見直しのうえで継続 2年度 **Ⅱ:見直しのうえで継続**

引き続き、直営の単独調理校の委託化に向けた検討を進めます。

5.評価結果				
O · HI III-IIIVI	Ī	評価結果	Į	市が関与する必要性があるか。
	30年度	31年度	2年度	A:市が関与する必要性が高い。
市の関与の妥当性				学校給食法に基づき、市が運営する必要があります。
	Α	Α	Α	
	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	30年度	31年度	2年度	A:十分に成果を上げている。
事務事業の成果				安全で栄養バランスのとれた給食を提供することで、児童の健康が保たれています。
	Α	Α	Α	
		評価結果	Į	事業費、人件費は適正か。
	30年度	31年度	2年度	A:経費は適正な水準である。
事業費・人件費				衛生面・安全面を最優先すべき事業であり、現在の水準からの事業費の削減は難しく
	Α	А	Α	、更に人件費も最小限の人員で行っていることから、適正であると考えます。
	Ī	評価結果	ŧ	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	30年度	31年度	2年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性				単独調理校を適切に運営し、対象とする全ての学校の児童に安全で良質な給食を提供
	Α	Α	Α	しました。
	-	評価結果	ŧ	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた 取り組み4点について十分に行ったか。
	30年度	31年度	2年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮				環境負荷軽減のため、エネルギー消費や廃棄物の削減に注意を払っています。
	Α	А	Α	

	令和	和2年度 事務事業語	平価表	9561 一般会計
事務事業名	学校給食施設大規模改修事	業		
事	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	作の期	間									
	基	本目	票	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち						
総合計画体系	個	国別目	票	こどもの豊か	こどもの豊かな心・健やかな体を育む						
	Ø	りざすり	式果	心身ともに健	心身ともに健康に学校生活を送ることができている						
			学校教育法	2校教育法							
根拠法令	名	称	学校給食法・労	学校給食法・学校保健安全法							
当該事業の法令等による義務付けの有無			の有無	有							
事業開始年					事業終了(予定)年度	事業期間					
事務事業の期間						設定無し					

										散走	悪し
2. 事務事業の概要											
対 象	総事	業費								(,	単位:千円)
学校給食共同調理場、単独調理校、受入校			31	年度	き(決	算額)	2年度	(決算額	預)	3年度	(予算額)
	事	業費				26, 535		357	7, 780		92, 638
	人	、件費				2, 738		7	7, 431		4, 979
目的	総	事業費				29, 273		365	5, 211		97, 617
学校給食施設の大規模な改修を行い、安全で良質な学校		3年度事	業費	 (·	予算額	頁) 財源内	訳				
給食を提供します。				国支は							0
			肾	支导	出金						0
手段、手法【実施手法: 直営・委託				卜债							86, 600
・学校給食施設設備の老朽化に対応するために、安全で				その1							0
衛生的な施設改善として大規模な改修を行います。				一般							6, 038
				Ē	-						92, 638
	3.	活動内容	圣								
	活	名称	大規	.模改	修件	数					単位 件
	動	内容説明	明	給食	施設	に係る改修	工事を行	fった件	数		
	指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度
	標	 指標値	Ī	予	定	1			9		2
成果(効果·予測)	1			実	績	1			8		
安心、安全な学校給食を児童、生徒に提供することがで		名称									単位
きます。	活動	内容説明	明								
	指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度
	標	 指標値	ī	予	定						
	2			実	績						
		名称									単位
	活動	内容説明	明								
課題	指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度
給食施設全体の老朽化が進むなか、施設の延命化を図る	標	 指標値	ī	予	定						
ために計画的に改修工事を行う必要があります。	3		-	実	績						
		名称									単位
	活動	内容説明	明								
	動指	7 11 11/0				31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度
	標	 指標値		予	定						
	4	川市に	-	実	績						
					ባንሚ						

4.今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 2年度 A会施設の改修工事を計画的に実施し、施設の延命化を図ります。

5. 評価結果				
- H Ihm d.H S.	į	評価結果	ŧ	市が関与する必要性があるか。
	30年度	31年度	2年度	A:市が関与する必要性が高い。
市の関与の妥当性				学校給食法に基づき、市が管理する必要があります。
	А	A	Α	
	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	30年度	31年度	2年度	A:十分に成果を上げている。
事務事業の成果				施設の老朽化が進んでいるため、計画的に改修を進めています。
	В	В	Α	
	Ī	評価結果	Į	事業費、人件費は適正か。
	30年度	31年度	2年度	A:経費は適正な水準である。
事業費・人件費				耐用年数や公共施設保全計画に基づく改修を実施しており、適切な水準と考えます。
	Α	A	Α	
	Ī	評価結果	ŧ	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	30年度	31年度	2年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性				計画的な改修の実施により、対象とする全学校の児童・生徒に安全で良質な給食の提供が図られています。
	Α	Α	Α	
				市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた
	Ī	評価結果		市氏参加、情報提供、ユーバーサルナザインへの対応、環境負担軽減に向けた 取り組み4点について十分に行ったか。
	30年度	31年度	2年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮 				請負業者に対し、環境負荷の軽減を図るよう指示しています。
	А	А	Α	

	令	和2年度	事務事業詞	评価表	20314 一般会計
事務事業名	学校給食食育推進事業				
車殺車業担业	部 名	課	名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健	給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	美の期間										
	基本目	標	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち							
総合計画体系	個別目	標	こどもの豊か	こどもの豊かな心・健やかな体を育む							
	めざす	成果	心身ともに健	心身ともに健康に学校生活を送ることができている							
		学校給食法									
根拠法令	名 称	食育基本法									
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有								
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間						
尹衍尹未の別旧		平成21年度			設定無し						

ず勿ず木の利向	平成21年度										設定統	無し	
2. 事務事業の概要													
<u> </u>		総事	業費								(单	单位:∃	F円)
市内小・中学校				3	31年度	[(決	算額)	2年度	(決算額	預)	3年度		
		事	業費				390			31			484
			、件費				6, 364		(5, 391			6, 391
目的		総	事業費				6, 754		(6, 422			6, 875
健全で豊かな人間性を育む	ため、学校給食における食育		3年度				頁) 財源内]訳					
を推進します。					国支出								C
					県支出	出金							C
手段、手法【実施手法:		4			市債								0
・食育の推進を図る重要性				その								0	
取り組みます。	フたは 学校外を見た即席よ				一般! 								484
	るため、学校給食展を開催す 資質向上を図るため、研修会	2	活動内		合 計								484
等を実施します。	賃負的工を図るため、研修云	<u>3.</u>				- NH -						224 J.L	
守て大心しより。		活	名称	米的	り おおし	(/)週1	平均回数					単位	回
		動	内容記	兑明	給食	で米的	飯を提供し	た、週半	またりの	平均回数	Ź		
		指					31年	度	2年度	(当該年)	度)	3年度	
		標	 指標	估	予	定	4	:		4		4	
		1	1日1示	ᄪ	—	4 ≢			4				
成果(効果·予測)					天	績	4			4			
	の回数を維持することにより		名称	夏位	木み親	子料理	理教室実施	回数				単位	口
	食習慣の学習機会が設けられ やかに育つことが考えられま	活動	内容記	兑明	児童	・生征	 徒と保護者	 音を対象と	: した料:	理教室 <i>σ</i>)実施回数	数	
	を実施することにより学校給	指	\$\				31年	_		(当該年)		3年度	:
食への理解を深め、食育の		標			予	定	2			2.		2	
		2				績	2			0			
					天	視	۷			0			
		·-	名称									単位	
		活動	内容記	兑明									-
課題		動指					21 년	: r#=	り左曲	(坐标在)	帝)	った中	
	<u></u> 維持すると共に、ごはんがす	標			7	_	31年	- 文	2十尺	(当該年)	又)	3年度	
	ーションを充実させていく必	3	指標	値	予	定							
要があります。	フコンと元天ごとてくん。				実	績							-
			名称									単位	
		活	内容記	Ö ЯВ									
		動	וייים דיים	76-773			01 /-	- #	0左虫	(M =+ F	# \	0 to 5	
		指標				-	31年	- 攴	2年度	(当該年)	支)	3年度	
		/示 //	指標	値	予	定							
		4			実	績	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						-

4. 今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 今後も食育の充実に向けた事業実施などの検討を行っていきます。

5.評価結果										
. 11 11-14-14	Ī	评価結果	Į	市が関与する必要性があるか。						
	30年度	31年度	2年度	A:市が関与する必要性が高い。						
市の関与の妥当性				学校給食法、食育基本法に基づき、食育推進に市が関与する必要があると考えます。						
	Α	Α	Α							
		评価結果	Į.	らに成果を上げるにはどうしたらよいか。						
	30年度	31年度	2年度	B:成果を上げる余地が一部ある。						
事務事業の成果				新型コロナウイルス感染防止対策を考慮し、実施方法を検討していきます。						
	Α	Α	В							
	評価結果			事業費、人件費は適正か。						
	30年度	31年度	2年度	A:経費は適正な水準である。						
事業費・人件費				事業に必要な最低限の経費で実施しており、適正な水準であると考えます。						
	Α	Α	Α							
		评価結果	Ę	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。						
	30年度	31年度	2年度	A:受益・負担は適正である。						
受益・負担の公平性				食育の推進により、すべての児童生徒において食に関する正しい知識や望ましい食習						
	Α	Α	Α	慣等が培われます。						
				市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた						
	Ī	评価結果	!	市民参加、情報提供、ユーバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた 取り組み4点について十分に行ったか。						
	30年度	31年度	2年度	A:社会的配慮を十分に行っている。						
社会的配慮				小中学校で配布している「給食だより」やホームページ等により、食育に関する情報						
	Α	Α	Α	提供を広く行っています。						

	令和	和2年度 事務事業詞	评価表	33558 一般会計
事務事業名	学校給食設備整備事業			
車	部名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	数音部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業の期間										
	基本目	標	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち						
総合計画体系	個別目	標	こどもの豊か	な心・健やかな体を	育む					
	めざす	成果	心身ともに健康に学校生活を送ることができている							
		学校教育法								
根拠法令	名 称	学校給食法・労	学校給食法・学校保健安全法							
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有							
す 改 市 米 の 知 問		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間				
事務事業の期間	平成25年度					設定無し				

	平成25年度										設定	無し	
2. 事務事業の概要													
<u> </u>		総事	業費								(道)	位:千	円)
	司調理場、単独調理校及び受入			3	1年度	[(決	算額)	2年度	(決算額	額)		(予算額	
校		事	業費				63, 383			3, 357			6, 46
		人	、件費				814			817			81
目的		総	事業費				64, 197		84	4, 174		37	7, 27
学校給食施設の給食設備	を整備します。		3年度事				頁)財源内	訳					
					国支は								
					県支は	出金							
手段、手法【実施手法					市債	.1							
	行うために、耐用年数を超過し				そのイ								
た設備機器を順次買い					一般則								5, 46
	咬給食設備の交換などを行い、 供ができる環境を整えます。	0 3	工业品		1 6							30	6, 46
女心、女主な稲良の徒	共かできる環境を登えまり。	3.7	活動内			Met						227.1	
		活			備品							単位	台
		動	内容説	明	購入	、した	給食調理用			/ No =4 5- 2	-\	0 == ==	
		指		Г			31年		2年度	(当該年度	ŧ)	3年度	
		標 1	指標値	直	予	定	76	5		36		12	
成果(効果·予測)		'			実	績	24	Ŀ		20			
	過した設備機器を更新すること		名称									単位	_
	食を提供することができます。	活										+14	
		動	内容説	明									
		指					31年	度	2年度	(当該年度	₹)	3年度	
		標。	 指標(i	直	予	定							
		2			実	績							
			名称									単位	
		活動	内容説	明									
課 題		指					31年	度	2年度	(当該年度	₹)	3年度	
	既存機器の経過年数や総合機器	標	 指標(i	盲	予	定							
点検の結果、機器の使用) ていく必要があります。	状況を踏まえ、計画的に更新し	3			実	績							
()2)(1) ()(1)			名称					1				単位	
		活動	内容説	明									
		指					31年	度	2年度	(当該年度	₹)	3年度	
		標 4	指標値	直	予	定							
		4			実	績							

30年度 Ⅱ:見直しのうえで継続 31年度 Ⅱ:見直しのうえで継続 2年度 **Ⅱ:見直しのうえで継続**

今後も調理器具及び給食用備品を計画的に整備していく必要があります。

5. 評価結果				
	į	評価結果	Į.	市が関与する必要性があるか。
市の関与の妥当性	30年度	31年度	2年度	
「この民子の女当に				学校給食法に基づき、市が整備する必要があります。
	Α	Α	Α	
	Ī	評価結果	Ę	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	30年度	31年度	2年度	A:十分に成果を上げている。
事務事業の成果				計画的な調理用備品の整備により、安全で良質な給食の提供が図られています。
	A	A	A	
	_	च / च्च 	•	古 **
	Ē	評価結果	₹	事業費、人件費は適正か。
	30年度	31年度	2年度	A:経費は適正な水準である。
事業費・人件費				計画的な調理用備品の整備を進める上で、必要かつ最低限の経費であり、適正な水準
	А	Α	Α	となっています。
	Ī	評価結果	Ę	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	30年度	31年度	2年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性				調理用備品の整備により、すべての小中学校の児童生徒に安全で良質な給食の提供が
	А	Α	А	図られています。
	į	評価結果	Ę	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた 取り組み4点について十分に行ったか。
	30年度	31年度	2年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮				調理用備品の整備にあたっては、環境負荷軽減に配慮して行っています。
	А	А	А	
	l			l

	令	和2年度 事務事業	評価表	35404 一般会計
事務事業名	学校給食費助成事業			
車	部名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業の期間										
	基本目標	票	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち						
総合計画体系	個別目標	票	こどもの広が	りのある学びを育む						
	めざす成果 こどもが個性・能力にあった教育を受けている									
根拠法令	名 称									
当該事業の法令等によ	る義務付けの	の有無	無							
車攻車業の 期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
事務事業の期間		平成26年度		設定無						

十,以20千及										政促無			
2. 事務事業の概要													
対象	総事	業費								(単位	立:千円)		
市内在住で同一世帯にある市立小中学校及び特別支援学			31年	度	(決	算額)	2年度	(決算額	類)	3年度(予質額)		
校の小学部又は中学部に在籍する児童生徒を同時に3人	事	業費	10, 076				3, 954	<u> </u>	11, 478				
以上養育する者		、件費	1,411					2, 675					
目的		事業費				11, 487			2, 675 1, 629		14, 153		
第3子以降の児童生徒に係る学校給食費を助成し、保護	140.		事業費(予算額)財源内訳										
者の経済的負担の軽減を図ります。		0十尺字:	国列								0		
日の屋切り気圧の在域と囚りよう。			県元								0		
 手段、手法【実施手法: 直営	1		市信		1 217						0		
・申請に基づき、支払った学校給食費実費を年2回に分	-										0		
			その										
けて保護者に支払います。			一般財源 合計								11, 478		
	_	~~=1		āΤ							11, 478		
	3.	活動内容	<u> </u>										
	活	名称	助金	交付	寸決定	定件数				単	位 件		
	動	内容説明	月 補	j助⊴	金を	交付した件	数						
	指					31年	度	2年度	(当該年度) 3	3年度		
	標	 指標値	7	÷	定	251			266		224		
成 果(効果・予測)	1			Ē	績	232)	224		_			
学校給食に要する費用を補助し、経済的負担を軽減する		7 TL		_						22			
ことで、少子化対策の充実を図ります。	活	名称								早	位		
ことで、ダゴル内水の元夫を囚りより。	動	内容説明	月										
	指					31年	度	2年度	(当該年度) 3	3年度		
	標	 指標値	7	5	定								
	2		身	₹	績					_			
		名称								単	位		
	活動	内容説明	月										
課 題	指					31年	度	2年度	(当該年度) 3	3年度		
助成制度を活用してもらい、経済的負担の軽減を図るた	標	 指標値	7	3	定								
め、制度の周知内容について検討する必要があります。	3	10 likile		₹ .	績					 -			
		名称								単	单位		
	活動	内容説明	月										
	指					31年	度	2年度	(当該年度) 3	3年度		
	標	 指標値	Ŧ	÷	定								
	4			Ę	績					+			

 30年度
 I:現状のまま継続
 31年度
 I:現状のまま継続
 2年度
 I:現状のまま継続

今後も保護者の経済的負担軽減のため、継続して実施します。

【第2期「健康都市 やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業 】

5. 評価結果				
#. I = 1 H. I	Ī	評価結果	Ę	市が関与する必要性があるか。
	30年度	31年度	2年度	A:市が関与する必要性が高い。
市の関与の妥当性	Α	Α	Α	大和市第3子以降学校給食費補助金交付要領等に基づき、市が必要な援助を行う必要があります。
	Ī	評価結果	1	さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	30年度	31年度	2年度	A:十分に成果を上げている。
事務事業の成果	В	А	А	該当者には、年度内でかかった給食費を全額支給しています。
	Ī	評価結果	Į	事業費、人件費は適正か。
	30年度	31年度	2年度	A:経費は適正な水準である。
事業費・人件費	Α	Α	Α	年度内でかかった給食費を全額支給していることから、適正な水準であると考えます。
	Ī	評価結果	Į	受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	30年度	31年度	2年度	A:受益・負担は適正である。
受益・負担の公平性	Α	Α	Α	申請者に対して支給要件を審査し、適正に助成を実施しました。
	Ī	評価結果	Į	市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた取り組み4点について十分に行ったか。
	30年度	31年度	2年度	A:社会的配慮を十分に行っている。
社会的配慮	А	А	A	学校を通して保護者に案内文を配布するとともに、市のホームページにも掲載し、情報提供を実施しました。

	令	和2年度 事務事業語	平価表	9526 一般会計
事務事業名	就学時健康診断事業			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
争伤争未担ヨ	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業の期間										
	基本目標	標	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち						
総合計画体系	個別目	標	こどもの豊か	な心・健やかな体を育む						
	めざすり	す成果 心身ともに健康に学校生活を送ることができている								
		学校保健安全法	Ė							
根拠法令	名 称									
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有							
車数車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
事務事業の期間		昭和33年度								

	昭和33年度										設定	無し	
2.事務事業の概要													
<u>-: す物すないM.文</u> 対 象		総事	業費								(<u>)</u>	並位:	千円)
次年度に就学する児童				3	1年月	き (決	算額)	2年度	(決算額	類)	3年度		
		事	業費				2, 747			2, 939			3, 03
		人	.件費				5, 180		į	5, 202			5, 20
目的		総	事業費				7, 927		8	3, 141			8, 24
新入学児童の健康状態の 	把握と疾病の早期発見を図りま		3年度事	業:	費(·	予算額	頁) 財源内	訳					
	配慮の必要な児童の適切な就学				国支								
を図ります。					県支	出金							
手段、手法【実施手法				市債									
	に通知を行い、毎年度10月か				その								
	を得て、新入学予定の児童を対				一般!								3, 03
象に健康診断と面談を実	他します。	0 3	エチャナウ		<u> </u>								3, 03
		<u>3.7</u>	舌動内?		/ mda 6d	A 1		No.				24 /L	
		活	名称	就写	2時頃	康診	断の実施回	数 ————				単位	□
		動	内容説	明	就学	時健康	康診断の実	施回数及	び実施	校			
		指					31年	度	2年度	(当該年	(度)	3年度	Ę
		標	 指標値	i	予	定	19)		19		19	
成 果(効果·予測)		1	10 100	_	実	績	19)		19			
	を保護者が的確に把握すること		名称									単位	
	に実施することができます。	活										丰四	
		動	内容説	明									
		指					31年	度	2年度	(当該年	(度)	3年度	Ę
		標。	 指標値	直	予	定							
		2			実	績							_
			名称									単位	
		活動	内容説	明									
课 題		指					31年	度	2年度	(当該年	(度)	3年度	Ę
	協力関係を保ち、連携を図りな	標。	 指標値	<u> </u>	予	定							
3り週切な既字時健康診	断を実施する必要があります。	3			実	績							_
			名称									単位	
		活動	内容説	明									
		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	Ę
		標 4	指標値	直	予	定							
		4			重	績							

4.今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 事業を安定的かつ継続的に行っていくためにも、学校嘱託医との協力関係を保ち、連携を図っていきます。

	令	和2年度 事務事業	評価表	9527 一般会計
事務事業名	教職員健康診断事務			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
事份争未担ヨ	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業の期間											
	基本目	漂	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち							
総合計画体系	個別目:	個別目標 こどもの広がりのある学びを育む									
	めざす	 成果	こどもが個性	こどもが個性・能力にあった教育を受けている							
		学校保健安全法	Ė								
根拠法令	名 称										
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無有										
事業開始年度事業終了(予定)年度事											
事務事業の期間	の期間 昭和33年度 設定無し										

昭和33年度										設定	無し
2. 事務事業の概要											
対象	総事	業費								<u>(</u>	単位:千円)
大和市立小・中学校、給食共同調理場に勤務する県費教			3	31年度	〔)決	算額)	2年度	(決算	額)		(予算額)
職員	事	業費				5, 117			6, 356		7, 20
	人	、件費				2, 516			2, 527		2, 52
目的	総	事業費				7, 633			8, 883		9, 73
教職員の疾病の早期発見と予防、健康の保持を図ります		3年度	事業	費(-	予算額	〕財源内	訳				
•				国支と	出金						
				県支と	出金						
手段、手法【実施手法:委託				市債							
・夏休み期間中に、健康診断を実施します。				その作							
・ストレスチェックを実施します。			_	一般則							7, 20
・新任の養護教諭に対してB型肝炎の予防接種を行いま				1 計	-						7, 20
す。	<u>3.:</u>	活動内	谷_							Î	
	活			•		診者数 					単位 人
	動	内容訪	明	対象	教職	員数のうち	_			\	
	指					31年		2年度	(当該年原	芟)	3年度
	標	指標	直	予	定	652	;		619		687
成果(効果·予測)	1			実	績	619)		687		
教職員の健康診断及びストレスチェックは、教職員の健		名称	ス	トレス	チェ	ック調査票	の提出者	数			単位 人
康増進や疾病予防に寄与することはもとより、児童生徒 の学校生活に係る影響も大きいため、今後もメンタル面	活動	内容説	明	対象	者職	 員数のうち	、調査票	冥提出者	·数		
を含めたヘルスケアを実施していくことで、教職員の健						31年	度	2年度	(当該年原	度)	3年度
康保持が図られます。	標 2	 指標(直	予	定	1,09	00	1	, 104		992
	2			実	績	935	i		935		
	·	名称								·	単位
	活動	内容説	朗								'
課題	指					31年	度	2年度	(当該年原	隻)	3年度
円滑に健康診断を実施するため、健診日程の増加なども	標	 指標(盾	予	定						
検討する必要があります。また、ストレスチェックの結 果に基づき、教職員のメンタルヘルスケアを充実させて	3	10 000	_	実	績						
いく必要があります。		名称									単位
	活動	内容訪	朗								
	指					31年	度	2年度	(当該年原	度)	3年度
	標	指標	直	予	定						
	4			実	績						

 30年度
 I:現状のまま継続
 31年度
 I:現状のまま継続

今後も教職員の疾病の早期発見と予防、健康の保持が図られるよう、受検しやすい健康診断等の実施に努めます。

	令	和2年度 事務事業記	平価表	9528 一般会計
事務事業名	学校災害補償事業			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
事份争未担ヨ	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	まの期間									
	基本目	標	人の健康・未	来に向かうこどもの学びと	歩みを支えるる	まち				
総合計画体系	個別目:	標	こどもの広が	こどもの広がりのある学びを育む						
	めざす	成果	こどもが個性・能力にあった教育を受けている							
		独立行政法人日本スポーツ振興センター法								
根拠法令	名 称	独立行政法人日	1本スポーツ振	興センター法施行令						
		独立行政法人日	本スポーツ振	興センターに関する省令						
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有							
市政市業の期間	事業再業の批問事業開始年度事業終了(予定)年度事業期間									
事務事業の期間		昭和33年度	3年度 設定無し							

2 333 5 212 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	昭和33年度										設定	無し	
2. 事務事業の概要													
<u></u>		総事	業費								(単	 单位:千	一円)
大和市立小・中学校の学	校管理下で傷病等を患った児童			3	31年月	き(決	算額)	2年度	(決算	額)		(予算額	
・生徒及び保護者。また	、学校施設の欠陥により身体を	事	業費				16, 937			7, 476			7, 986
害した被保険者以外の者	等	人	、件費				3, 848			3, 864			3, 864
目的		総	事業費				20, 785		2	1,340		2	1,850
災害給付金の支給により	、医療費の負担軽減等を図りま		3年度	事業	費(予算額	〕財源内	訳					
す。					国支	出金							(
					県支	出金							(
手段、手法【実施手法					市債								(
	害について、学校長は災害報告				その								C
	の交付申請書を提出します。教				一般!								7, 986
	、毎月10日までに日本スポーツ				合							1′	7, 986
	共済給付金の支給を受けます。	3.	活動内	容_									
また、賠償責任を負った 保険に加入します。	場合に備え、学校災害賠償補償	活	名称	災領	害共済	給付品	申請件数					単位	件
Why (Chil) (O &) o		動	内容記	兑明	日本	スポ	ーツ振興セ	ニンター〜	の申請	件数(新	所規分)		
		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
		標	 指標	値	予	定	59	3		638		468	
成果(効果·予測)		1			実	績	63	8		468			-
保護者の医療費負担等を	軽減します。		名称	災害	丰 共溶	給付金	 金支給額					単位	円
		活	内容記	英田	F zł	こスポ・	ーツ振興セ	・ンターカ	いらの給	付金支約	 合額		
		動指	1,10,0	10-93	H. C.	., .,	31年			(当該年		3年度	
		標	 指標	値	予	定	8, 331			35, 899		, 350, 7	
		2	אויםונ		実	績	7, 735	, 899	6, 3	50, 739			-
			名称									単位	
		活動	内容記	兑明									
		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
	らないよう、適切な給付を行う	標	 指標	値	予	定							
必要があります。		3		.—	実	績							-
			名称									単位	
		活動	内容記	兑明									
		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
		標	 指標	値	予	定							
		4	10 100	=	実	績							-
						,,,,					$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}}$		

4.今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 31年度 I:現状のままとまた 31年度 I:現状のまた 31年度 I:現状の

	令	和2年度 事務事業詞	平価表	9529 一般会計
事務事業名	健康管理協力団体支援事業	È		
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
争伤争未担目	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	美の期間										
	基本目	漂	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち							
総合計画体系	個別目:	漂	こどもの豊か	こどもの豊かな心・健やかな体を育む							
	めざす	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	心身ともに健	康に学校生活を送ることができている							
根拠法令	名称										
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無無無										
車双車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間						
事務事業の期間		昭和33年度 設定無し									

予切予末の別問	昭和33年度										設定	無し	
2. 事務事業の概要													
対 象		総事	業費								直)	单位:十	-円)
交付先:大和市医師会学	校医部会及び大和市学校保健会			3	31年度	き(決	算額)	2年度	(決算額	預)	3年度	(予算	額)
			業費				300			300			300
			、件費				296			297			297
目的		総	事業費				596			597			597
児童生徒の健康管理を増	進するための調査研究活動を支		3年度事				頁) 財源内	訳					
援します。					国支								0
	<u> </u>				県支	出金							0
手段、手法【実施手法					市債	ul.							0
	学校保健会からの補助交付申請			_	その								0
	れ、前年度の事業活動状況及び				一般!								300
□ 今年度の事業予定の報告■ 審査し、補助金交付決定	を受けた後、申請書等の内容を	2	活動内		計								300
毎旦し、111の主文円 伏足	12 U A Y 0	<u>3.</u>			/r⇒=m=+	ンナチリ	o (世世 *)					34 /L	
		活	名称	研り	光調 鱼	:沽動(の実施数					単位	口
		動	内容説	明	研究	調査	活動の事業	美実施数					
		指					31年	F度	2年度	(当該年	度)	3年度	
		標	 指標(<u>.</u>	予	定	6′	7		67		67	
		1	招信]	旦		·+					-		
成果(効果·予測)					美	績	6'	7		67			-
児童生徒の健康管理の調	査研究活動の充実が図られます		名称									単位	
0		活	内容説	I A B									
		動	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	נפי,			01 5	- etc	0 /= :	/ Nz =4 f=		0 /=	
		指					31年	- 度	2年度	(当該年	- (支)	3年度	
		標 2	指標係	直	予	定							
		4			実	績							-
			夕折									単位	
		活	名称		1							甲四	
		動	内容説	明									
課題		指					31年	F度	2年度	(当該年	度)	3年度	
引き続き、児童生徒の健	康管理の充実を図るために、大	標	+ヒ+亜 /:	_	予	定							
和市医師会及び大和市学	校保健会の調査研究活動を支援	3	指標信	旦									
する必要があります。					実	績							-
			名称									単位	
		活	内容説	I A B									
		動		רעי,			015		0	/ Nz =4 6		0	
		指					31年	- 度	2年度	(当該年	-度)	3年度	
		標 4	指標係	直	予	定							
		4			実	績							-

4.今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 う後も継続し、調査研究活動を支援します。 今後の方針等 31年度 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 31年度 日:現状のまま継続 31年度 日:現状のままとは 31年度 日:現代のままとは 31年度 日:現代のままとは 31年度 日:現代のままとは 31年度 日:現状のままとは 31年度 日:現代のままとは 31

	令和	和2年度	事務事業詞	评価表	9530 一般会計
事務事業名	学校医等公務災害補償事務				
車 敦 車 樂 扣 业	部 名	課	名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健組	合食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	1. 位置づけ・事務事業の期間										
	基本目	標	人の健康・未	来に向かうこどもの)学びと歩みを支える	まち					
総合計画体系	個別目:	個別目標 こどもの広がりのある学びを育む									
	めざす	成果	こどもが個性	こどもが個性・能力にあった教育を受けている							
	学校保健安全法										
根拠法令	名 称	公立学校の学校	这医、学校歯科	医及び学校薬剤師の	の公務災害補償に関す	る法律					
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無有										
事業開始年度事業終了(予定)年度事業期間											
事務事業の期間	第事業の期間 平成14年度 設定無し										

2. 事務事業の概要												
対 象	総事	業費								<u>(i</u>	単位:ヿ	-円)
大和市立小中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師			3	1年度	き (決	算額)	2年度	(決算額	頁)	3年度	(予算	額)
		業費				0			0			1
		.件費				296			297			297
目的	総事業費					296			297			298
大和市立小中学校の学校医等の公務上の災害に対する補		3年度事				〕財源内	訳					
償をします。				国支								0
	- 県			県支	出金							0
手段、手法【実施手法: 直営 】				市債								0
学校医等の公務上の災害に対し、条例及び法の規定によ				その								0
り認定、補償を行います。				一般								1
				言言	-							1
	3.3	活動内	容									
		名称	学村	交医等	の公剤	务災害補償	賞の支給件	-数			単位	件
	活動	内容訪	相	学杯	医等(の公務災領	事発生に対	 †する補(當件数			
	割 指	1 7 11 11	0 / 3	, ,		31£			(当該年度)	3年度	
	標	+15.45	, <u>+</u> [予	定	(- 1/2	0		0	
	1	拍標	指標値		績	(0 0					
成果(効果・予測)				天	裉	(,		0			
公務上の災害に対し補償を行うことで、学校医等が業務	<u>,</u>	名称									単位	
に専念することができます。	活動	内容訪	钥									
	指					31年	F度	2年度	(当該年度)	3年度	
	標	│ │ 指標 [⋅]	値	予	定							
	2	10 100	_	実	績							
		名称									単位	
	活	内容訪	钼									
課題	動指	1700	. , ,			31年	FÆ	2年 庄	(当該年度		3年度	
学校医等が業務に専念するため、引き続き実施する必要	標		[予	定	31-	上泛	2十戊	(コ欧千及	/	0十戊	
があります。	3	指標	値									
				実	績							-
	活	名称									単位	
	适 動	内容説	钥									
	指					31年	F度	2年度	(当該年度)	3年度	
		 指標 [.]	値	予	定							
	4	JH IAK	-	実	績							
				_^`	1,24							

4.今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 31年度 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 今後も事業を継続し、関係法令が改正された場合は、条例・規則の改正を行います。 今後の方針等

	令和	和2年度	事務事業詞	平価表	9531 一般会計
事務事業名	学校薬剤師検査室運営事業				
車改車業担业	部 名	課	名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健約	合食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	業の期間										
	基本目	漂	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち							
総合計画体系	個別目:	個別目標 こどもの広がりのある学びを育む									
	めざす	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	こどもが個性・能力にあった教育を受けている								
		学校保健安全法									
根拠法令	名 称										
当該事業の法令等による義務付けの有無有											
す双声光の知問		事業開始年度		事業終了(予定)年月	度	事業期間					
事務事業の期間 昭和33年度 設定無し											

	昭和33年度										設定	無し	
2. 事務事業の概要													
<u></u>		総事	業費								í)	单位:-	F円)
大和市立小中学校				3	1年度	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	:算額)	2年度	(決算額	額)		(予算	
		事	業費				987			1,086			8, 16
		人	、件費				296			297			4, 75
目的			事業費				1, 283			1, 383		3	2, 91
	衛生検査を定期的に実施し、学		3年度事				頁) 財源内	訳					
校環境衛生の維持、改善	及び向上を目指します。				国支								
		1			県支	出金							
手段、手法【実施手法					市債								3, 40
	校薬剤師により、室内環境、給				その								1, 33
食施設等の検査を実施し	ます。				一般! 计 計								3, 42
		2	工制力		i 6								8, 16
		<u>3.</u>	活動内容			. N.C. 11+1	1 A - + - + 1 A	\\/\				224 / L	
		活	名称	币户	习小牛	学校	検査実施回	数 ————				単位	口
		動	内容説	明	学材	薬剤	師が行う各	種検査の	実施回	数			
		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
		標	 指標(i	+	予	定	24'	7		247		247	
		1	1117711	-	—	 績	9.47	7		247	+		
成果(効果·予測)					天	視	24'	(Z41			
	の環境衛生の維持に努め、必要	·-	名称									単位	
に応じてその改善を図る	ことができます。	活動	内容説	明									
		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
		標		. [予	定	017	12	2十汉	(1 22 1	,2,	0 + / X	-
		2	指標值	直							+		
					実	績							-
			名称									単位	
		活	内容説	RB									
-m pr		動		רעיי			01.5		0	/ No =± 5=	<u></u> \	0	
課題) テ/ロ のより と どうお本本文(6工) テトル	指		Г			31年		2年度	(当該年	度)	3年度	
	に保つため、学校薬剤師により 率的に進めていく必要がありま	標 3	指標值	直	予	定							
夕叹に仮る台性快宜を効 す。	学的に進めていて必要がありま	٥			実	績							-
, ,			名称									単位	
		活										+14	
		動	内容説	明									
		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
		標	 指標値	直	予	定							
		4	7		実	績							_
					~	小只							

 30年度
 I:現状のまま継続
 31年度
 I:現状のまま継続
 2年度
 I:現状のまま継続

学校内の衛生環境をよりよい状態で維持し、必要に応じ改善を図るため、継続して事業を実施していくとともに、やまと公園周辺整備に伴い、学校薬剤師検査室の移転新築を行います。

	令和	和2年度 事務事業	評価表	9537 一般会計
事務事業名	児童健康管理事業			
車	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1.位置づけ・事務事業の期間											
	基本目	漂	人の健康・未	来に向かうこどもの学びと歩みを支える	まち						
総合計画体系	個別目:	個別目標 こどもの豊かな心・健やかな体を育む									
	めざす		心身ともに健	心身ともに健康に学校生活を送ることができている							
根拠法令	根拠法令 名 称										
当該事業の法令等によ											
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間						
争伤争未の刑间		昭和33年度 設定無し									

	昭和33年度										設定第	無し	
2. 事務事業の概要													
<u></u>		総事	業費								(単	位: -	千円)
大和市立小学校の児童				3	1年度	き(決	算額)	2年度	(決算額	湏)	3年度		
		事	業費				36, 494			9, 239			9, 16
		人	件費				2,064			3, 121			5, 87
目的		総	事業費				38, 558		42	2, 360		4	5, 03
疾病の早期発見と予防、健	康の保持増進を図ります。		3年度				頁) 財源内	訳					
					国支は								
					県支に	出金							
手段、手法【実施手法:					市債								
	診断、尿検査、心臓病検診を				その								
実施します。					一般								9, 16
	い、複数の医師により組織さ				<u> </u>							3	9, 16
れた判定委員会で治療観	-	3.7	舌動内	容									
・保健室における健康診断要な備品の新規購入及び	「、健康相談、救急措置等に必 で更新を行います。	活			多回数 	-	\\	۸- ۱- ۱۸ عا	\ 			単位	回
		動	内容部	明		(金、	心臓検診、	_				2左曲	•
		指標			_		31年			(当該年)	(支)	3年度	
		信 1	指標	値	予	定	57			57		57	
成果(効果·予測)		'			実	績	57			57			_
・疾病の早期発見と予防が	行うすす	夕称		Mat e	5 A	+∨⇒∨-	<u> </u>	燃 チ 旦		lófia		# /_	
	、健康診断を円滑に行いま	活	名称	刊入	E芸・	快衫:	委員会・対	東安貝会	開催四多	汉 —————		単位	回
す。	(VEMIN AT CITIME TO	動	内容訪	朔	腎脯	病・	糖尿病・結	核・心臓	議病の各	判定委員	会		
		指					31年	度	2年度	(当該年)	度)	3年度	
		標 2	指標	値	予	定	5			5		5	
		2			実	績	5			4			
		活	名称									単位	
		動	内容説	朔									
課題		指					31年	度	2年度	(当該年)	度)	3年度	
	に必要な備品の老朽化が進ん	標	 指標 [.]	値	予	定							
でおり、児童の安全な健康 新する必要があります。	管理の面からも、計画的に更	3	7,1,1,1,1	_	実	績							_
			名称									単位	
		活動	内容訪	朔									
		指					31年	度	2年度	(当該年)	度)	3年度	
		標 4	指標	値	予	定							
		4			-	績							

 30年度
 I:現状のまま継続
 31年度
 I:現状のまま継続

今後も学校における健康管理の充実に努め、学校教育の円滑な実施と児童の健康保持及び増進を図ります。

	令	和2年度 事務事業	評価表	9539 一般会計
事務事業名	小学校環境検査事務			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
争伤争未担 ヨ	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	まの期間										
	基本目標	漂	人の健康・未	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち							
総合計画体系	個別目	漂	こどもの広がりのある学びを育む								
	めざすり	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	こどもが個性	こどもが個性・能力にあった教育を受けている							
10 the x4. A	77 TL	学校保健安全法	Ė								
根拠法令	名称										
当該事業の法令等によ	当該事業の法令等による義務付けの有無										
市政市業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間						
事務事業の期間	昭和33年度 設定無し										

7 33 7 214 4 773113	昭和33年度										設定	無し	
2. 事務事業の概要													
<u>力</u> 象		総事	業費								(<u>i</u>	単位: -	千円)
大和市立小学校				3	31年度	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	算額)	2年度	(決算	額)		(予算	
		事	業費				1, 962			1, 414		, , , , ,	2, 940
		人	、件費				1,036			1,040			1,040
目的		総	事業費				2, 998		:	2, 454			3, 980
	査及び教室の空気検査を行い、		3年度				頁) 財源内	訳					
環境を適切に維持します	•				国支								(
	T = -	4			県支	出金							(
手段、手法【実施手法		4			市債	ul.							-
	づき、小学校の飲料水・プール				その								0.044
水の水質検査を行います	。 査は、ホルムアルデヒド及びト				一般!								2, 940
	行い、環境管理の徹底を図りま	3	壬動戊										2, 31
す。	11、 次元日在の版及で回りよ	<u>. ,</u>	名称		SI ək ək	質検						単位	□
, 0		活	10 11小	5人1								中世	Щ
		動	内容記	说明	小学	校の	水質検査回]数					
		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	Ę
		標	 指標	店	予	定	228	8		228		228	
		1	1日1示	旭			000	0		000			
成果(効果·予測)					夫	績	228	8		228			_
	良質な水質が保たれ、教室の空		名称	プー	ール水	水質	検査					単位	口
	れることにより、学校における	活	内容記	労明	小学		 プール水水	(質検査					
児童の良好な生活環境を	保づことができます。	動指		, ,	, ,		31年		0年度	(当該年	♠\	3年度	F
		標			7	<u> </u>			2十戊		反)		ξ
		2	指標	値	ブ	定	18	3		0		0	
		_			実	績	18	3		0			_
			名称	宝区	勺環境	給杏					l	単位	口
		活				-						T 12	
		動	内容記	兑明 ———	小学	校の	室内環境検						
課題		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	Ę
	ルの授業開始から夏休みまでの	標	 指標	値	予	定	19)		19		19	
短い期間において、効率	的に進めていく必要があります	3		_	宔	績	19)		19			_
0					^	454	10	,		10			
		活	名称									単位	
		動	内容記	说明									
		指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	F
		標	11- 1-		予	 定	J. T	~	- 1 /2			در ۱ -	
		4	指標	恒									
					宝	績							_

 30年度
 I:現状のまま継続
 31年度
 I:現状のまま継続

今後も学校環境検査を継続的に実施し、学校環境の維持・改善を図ります。

	令和	和2年度 事務事業	評価表	9547 一般会計
事務事業名	生徒健康管理事業			
車改車業担业	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業の期間											
	基本目	漂	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち								
総合計画体系	個別目:	個別目標 こどもの豊かな心・健やかな体を育む									
	めざす	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	心身ともに健康に学校生活を送ることができている								
学校保健安全法											
根拠法令	名 称										
当該事業の法令等による義務付けの有無有											
市政市業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間						
事務事業の期間	昭和33年度										

	昭和33年度										設定無	<u> 供し</u>	
2. 事務事業の概要													
<u>力</u> 象		総事	業費								(単	ሷ位:∃	千円)
大和市立中学校の生徒		11.0 3	71170	T 3	11年度		算額)	2年度	(決算額	須)	3年度		
		事	業費				20, 512			1,578			22, 80
		人	、件費				5, 764		(6, 837			4, 83
目的		総	事業費				26, 276		28	3, 415		2	27, 63
疾病の早期発見と予防、	健康の保持増進を図ります。		3年度				頁) 財源内	訳					
					国支出								
					県支出	出金							
手段、手法【実施手法					市債								
	康診断、尿検査、心臓病検診を				その								
実施します。	ない。 古田屋在してしかめから。				一般								22, 80
	行い、専門医師により組織され	0 3	工部十		<u>計</u>								22, 80
た判定委員会で治療勧	古寺を打いまり。 断、健康相談、救急措置等に必	3.7	活動内		A							227.11	
要な備品の新規購入及		活		.,	》 E #	-	心臓検診、	ケーナーショ	& 字 长 同	粉、字状		単位	回
		動指	内容部	切	DK 作	2年、	心臓使衫、 31 年	_		級 ∧ 夫施 (当該年 原		3年度	Ē
		標	 指標	値	予	定	27			27		27	<u>, </u>
成果(効果·予測)		1	14 1/3		実	績	27	,		27			
・疾病の早期発見と予防		`	名称	判定	定会・	検診	委員会・対	策委員会	開催回	数		単位	口
	病の予見及び予防が行えます。 し、健康診断を円滑に行いま	活動	内容部	朔	腎臟	病・	糖尿病・結	核・心臓	職病の各	判定委員	会		
す。		指					31年	度	2年度	(当該年月	隻)	3年度	
		標 2	指標	値	予	定	5			5		5	
					実	績	5			4			-
		活	名称									単位	
		動	内容部	朔									
課題		指					31年	度	2年度	(当該年原	度)	3年度	
	等に必要な備品の老朽化が進ん 康管理の面からも、計画的に更	標 3	指標	値	予	定							
でわり、生使の女宝な健 新する必要があります。	承日垤の田州りも、計画的に更	ى 			実	績							-
		活	名称									単位	
		動	内容説	胡									
		指標			7		31年	度	2年度	(当該年原	隻)	3年度	
		4	指標	値	予								
					実	績							-

 30年度
 I:現状のまま継続
 31年度
 I:現状のまま継続
 2年度
 I:現状のまま継続

今後も学校における健康管理の充実に努め、学校教育の円滑な実施と生徒の健康保持及び増進を図ります。

	令	和2年度 事務事業	評価表	9548 一般会計
事務事業名	中学校環境検査事務			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
尹仍尹未担ヨ	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	美の期間								
	基本目	標	人の健康・未	来に向かうこどもの学びと歩みを支える	まち				
総合計画体系	個別目:	個別目標 こどもの広がりのある学びを育む							
	めざす	成果	こどもが個性	・能力にあった教育を受けている					
根拠法令	学校保健安全法								
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有						
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間				
争伤争未の刑间		昭和33年度			設定無し				

7 33 7 510 50 771113	昭和33年度										設定	無し	
2. 事務事業の概要													
<u>フ: チ奶チネの佩文</u> 対 象		総事	業費								<u>í</u>)	<u>単位:</u>	千円)
大和市立中学校				3	31年度	き (決	:算額)	2年度	(決算額	額)		(予算	
		事	業費				723			679			1, 210
		人	、件費				1,036			1,040			1,040
目 的		総	事業費				1, 759			1,719			2, 250
	査及び教室の空気検査を行い、		3年度				頁) 財源内	l訳					
環境を適切に維持します				_	国支								(
		1			県支	出金							(
手段、手法【実施手法					市債								(
	づき、中学校の飲料水水質検査				その								(
、プール水水質検査を行					一般!								1, 210 1, 210
	査は、ホルムアルデヒド及びト 行い、環境管理の徹底を図りま	2 :	子動		<u> </u>								1, 410
す。	111、 、 、 、 、 、	<u>S.</u>			ot t. t	. ISIS I.A -	±-					24 /L	
9 0		活	名称	飲料	斗水水	質検	<u>能</u> —————					単位	□
		動	内容記	说明	中学	や校の	水質検査回	】数					
		指					31年	度	2年度	(当該年月	隻)	3年度	Ę
		標	 指標	店	予	 定	10	8		108		108	
		1	拍係	胆			10			100			
成果(効果·予測)					美	績	10	8		108			_
	良質な水質が保たれ、教室の空		名称	プー	ール水	水質	検査					単位	口
	れることにより、生徒の良好な	活	内容記	学 田	中乌	を校の	 プール水水	(質給杏					
健康管理を促すことがで	さます。	動指	1,10,0	10.01	1 1	10.00			り左曲	(坐武左)	±\	った中	.
		標			-		31年		2年及	(当該年月	支)	3年度	Ł
		1示 2	指標	値	7	定	4			0		4	
					実	績	4			0			_
			名称	安尼	勺環境	· 給杏	l					単位	□
		活										+14	
		動	内容記	党明	中与	校の	空気環境検	è査 					
課題		指					31年	度	2年度	(当該年原	度)	3年度	Ę
	ルの授業開始から夏休みまでの	標	 指標	値	予	定	9			9		9	
短い期間において、効率	的に進めていく必要があります	3	1111/	III—	=	績	9			9			
•					~	小貝	,			<i>J</i>			
		活	名称									単位	
		動	内容記	说明									
		指					31年	度	2年度	(当該年原	专)	3年度	F
		標			予	 定	014	12	2个汉		~′	マナルヌ	
			指標	値	P	Æ							
		4											

 30年度
 I:現状のまま継続
 31年度
 I:現状のまま継続

今後も学校環境検査を継続的に実施し、学校環境の維持改善を図ります。

	令	和2年度 事務事業記	平価表	9557 一般会計
事務事業名	給食共同調理場施設維持管	理事務)以云 []
	部名	課名	担当名	責任者
	】 教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	美の期間									
	基本目	標	人の健康・未	来に向かうこどもの学びと歩みを支える	まち					
総合計画体系	個別目:	標	こどもの豊かな心・健やかな体を育む							
	めざす	成果	心身ともに健	心身ともに健康に学校生活を送ることができている						
根拠法令	名 称	学校教育法 学校給食法・当	学校保健安全法	•						
当該事業の法令等によ	 る義務付け	 の有無	有							
	2 32 33 1 3 1 7	事業開始年度	1.4	事業終了(予定)年度	事業期間					
事務事業の期間		昭和48年度			設定無し					

7 33 7 514 4 7 7 3114	昭和48年度										設定	無し	
2. 事務事業の概要													
対象		総重	業費								(.	単位:	千円)
北・中・南部学校給食共	同調理場	1.0 3	71170	3	1年度	. (決	算額)	2年度	(決算	額)		<u>·</u> 一	
		事	業費				50, 501			0, 989	- 12		37, 112
		人	、件費				2, 220			2, 229			2, 229
目的		総	事業費				52, 721		4	3, 218		;	39, 34
学校給食の衛生面、安全	性を確保するため、施設を適切		3年度事	業:	費 ('	予算客	頁)財源内	 訳					
に維持管理します。					国支は	出金							(
					県支は	出金							(
手段、手法【実施手法					市債								(
	生管理の改善充実を図るために				そのイ								(
	点検を行い実態把握に努めてい				一般								37, 112
	設備の改善補修や保守点検を計				ì							(37, 112
画的に実施します。		3.	活動内	容									
		活	名称	食品	衛生	監視	票					単位	点
		動	内容説	明	保傾	跡に	よる衛生監	視(北・	中・南	部の3	場の合計	点数)	
		指					31年	度	2年度	(当該年	丰度)	3年度	ŧ
		標	 指標値		予	定	300)		300		300	
다 표 (참표 호텔)		1	74 12.4	_	実	績	300)		0			_
成果(効果・予測)	を実施することにより、安全な		P 76			120						224 I.L	
給食を提供することがで		活	名称									単位	
MAKE JUN / DCCN C		動	内容説	明									
		指					31年	度	2年度	(当該年	丰度)	3年度	ŧ
		標	 指標値	直	予	定							
		2			実	績							
			名称									単位	
		活	内容説	明									
		動指					31年		2年度	(当該年	王度)	3年度	ŧ
	い、点検結果等を踏まえ、計画	標	 指標(i	<u>.</u>	予	 定	01-	ix.	2 T IX	(- 2)		در 🗕 ت	
的に改善補修等を行う必	要があります。	3	扫惊1	브		 績							
					大	小 貝						N/ / I	
		活	名称									単位	
		動	内容説	明									
		指		Г			31年	度	2年度	(当該年	丰度)	3年度	Į
		標 4	指標値	直	予	定							
		7			#	績							

4. 今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 31年度 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 今後も施設や設備の改善補修等を計画的に実施します。

	令和	和2年度 事務事業	評価表	9558 一般会計
事務事業名	受入校施設維持管理事務			
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
争伤争未担当	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業の期間										
	基本目	標	人の健康・未	来に向かうこどもの学びと歩みを支える	まち					
総合計画体系	個別目:	標	こどもの豊かな心・健やかな体を育む							
	めざす	成果	心身ともに健	心身ともに健康に学校生活を送ることができている						
根拠法令	名 称	学校教育法 学校給食法・等	法 ・学校保健安全法							
当該事業の法令等によ	る義務付け	 の有無	有							
車双車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
事務事業の期間		昭和48年度			設定無し					

									設正:	<u> </u>
2. 事務事業の概要										
対象	総事	業費							(道)	単位:千円)
北・中・南部学校給食共同調理場からの給食受入校			31年	变 (決	算額)	2年度	(決算額	額)		(予算額)
(小学校:11校、中学校:9校)	事	業費			18, 072		12	2,002		13, 133
	人	、件費			1, 406			1,412		1, 412
目的	総	事業費			19, 478		13	3, 414		14, 545
学校給食の衛生面、安全性を確保するため、施設を適切		3年度事	業費(予算額	須)財源内	l訳				
に維持管理します。				出金						0
			県支	出金						0
手段、手法【実施手法: 直営・委託 】			市債							0
・学校給食共同調理場からの給食受入校の衛生管理の改			その	他						0
善充実を図るために、施設設備の点検を行い実態把握			一般	財源						13, 133
に努めます。			合言	†						13, 133
・調理場設備及び調理機器の改善補修は、計画的に実施	3.	活動内容	}							
します。		名称 コ	ニレベー	ーター	の保守点検	回数				単位 □
	活動	内容説明			<u></u> 校へのエレ		-保守点	 檢回数		
	指	1 7 1 10 0	. > < >	-54 1	31年			(当該年	度)	3年度
	標	 指標値	予	定	33		;	332		316
成果(効果·予測)	1			績	33	2	;	332		
受入校の施設維持管理をすることにより、調理場からよ		名称								単位
り安全で衛生的に給食を受け入れることができます。	活動	内容説明	月							
	指				31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度
	標 2	 指標値	予	定						
	2		実	績						
	· <u>·</u>	名称								単位
	活動	内容説明	月							
課題	指				31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度
施設や設備の老朽化に伴い、点検結果等を踏まえ、計画	標	 指標値	予	定			- 1 /2			- 1 2
的に改善補修等を行う必要があります。	3		実	績						
		名称			I					単位
	活動	内容説明	月							
	指				31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度
	標	 指標値	予	定						
	4		実	績						

4.今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 今後も施設や設備の改善補修等を計画的に実施します。 今後の方針等

	令	和2年度 事務事業	評価表	9559 一般会計
事務事業名	単独調理校施設維持管理事	務		
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
尹伤尹未担ヨ	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業の期間										
基本目標 人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち										
総合計画体系	個別目:	別目標 こどもの豊かな心・健やかな体を育む								
	めざす	 成果	心身ともに健	心身ともに健康に学校生活を送ることができている						
		学校教育法								
根拠法令	名 称	学校給食法・当	学校保健安全法							
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有							
車攻車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間					
事務事業の期間		昭和33年度			設定無し					

咱和35千度									政ル無し	
2. 事務事業の概要										
対象	総事	業費							(単位:∃	千円)
北大和小・林間小・大和小・草柳小・深見小・桜丘小・			31年度	き(決	算額)	2年度	(決算額	類) (3年度(予算	額)
渋谷小・西鶴間小学校の給食関係施設	事	業費			26, 936		2'	7, 656		4, 013
	人	、件費			1,776			1, 783		1, 783
目的	総	事業費			28, 712		29	9, 439	3	5, 796
学校給食の衛生面、安全性を確保するため、施設を適切		3年度事業	養 (予算額	頁) 財源内	訳				
に維持管理します。			国支							C
			県支	出金				,		C
手段、手法【実施手法: 直営・委託 】			市債							C
・各単独調理校の学校給食施設の衛生管理の改善充実を			その	也						C
図るために、施設設備の点検を行い実態把握に努めま			一般!	 財源					3	4, 013
す。			合 計	-					3	4, 013
・設備及び調理機器の改善補修は、計画的に実施しま	3.	活動内容								
す。			品衛生	監視頭	票				単位	点
	活動	内容説明			よる衛生監	 :視				
	指				31年		2年度	(当該年度)	3年度	
	標	指標値	予	定	790			790	790	-
成果(効果·予測)	1	74 (24)	実	績	800)		0		_
単独調理校給食施設の維持管理を適切に行い、安全で衛		名称							単位	
生的な給食を提供します。	活									
	動	内容説明								
	指				31年	度	2年度	(当該年度)	3年度	
	標	 指標値	予	定						
	2		実	績						_
		名称							単位	
	活動	内容説明								
課題	指				31年	度	2年度	(当該年度)	3年度	
施設や設備の老朽化に伴い、点検結果等を踏まえ、計画	標		予	定	01-	<i>i</i> ×	2-1/2	()	0+12	-
的に改善補修を行う必要があります。	3	指標値	7	上						
THE SERVICE OF SERVICE			実	績						_
	活	名称							単位	
	動	内容説明								
	指				31年	度	2年度	(当該年度)	3年度	
	標	指標値	予	定						
	4	,,,,,,		績						

4.今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 31年度 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 今後も施設や設備の改善補修等を計画的に実施する必要があります。 今後の方針等

	令	和2年度	事務事業詞	平価表	9562 一般会計
事務事業名	給食費管理事務				
車殺車業担业	部 名	課	名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健約	合食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	*の期間					
	基本目	標	人の健康・未	来に向かうこどもσ	学びと歩みを支える	まち
総合計画体系	個別目:	標	こどもの豊か	な心・健やかな体を	: 育む	
	めざす	成果	心身ともに健	康に学校生活を送る	ことができている	
		学校教育法				
根拠法令	名 称	学校給食法・労	产校保健安全法			
当該事業の法令等によ						
市 改 市 米 の 知 問		事業開始年度		事業終了	(予定) 年度	事業期間
事務事業の期間		平成06年度				設定無し

平成06年度										設及	無し	
2. 事務事業の概要												
対象	総事	業費								(,	 単位:千F	円)
市内全小・中学校	1,0	71170	3	31年度	〔決	算額)	2年度	(決算額	額)		 (予算額	
	事	業費				8, 258			8, 999	- 1/2		378
		件費				2, 743			4, 013			013
目的	総	事業費				11,001		13	3,012		12,	391
給食費の適正な納付と管理を図るため、各小中学校に1		3年度事	業	費(-	予算額	頁)財源内	l訳					
名ずつ学校給食事務補助員を配置します。				国支は	出金							(
				県支と	出金							(
手段、手法【実施手法: 直営				市債								(
毎月の給食費徴収に伴う事務的書類の整理、及び給食費				その作								
未納世帯に対する定期的な督促を補佐します。			_	一般則								37
				合 計	-						8,	378
	3.	活動内	容_									
	活	名称	給1	食費の	徴収	伏況(受入	.校分)				単位	%
	動	内容説	明	給食	費 1	年間の収入	済額÷訓	間定額				
	指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
	標 1		直	直 予 定 1		10	0		100		100	
成果(効果·予測)	l '			実	績	99.	6	9	9. 32			
保護者から給食費の適正な納入を受けることで、良質で		名称									単位	
安定した給食食材を計画的に購入でき、児童・生徒の健	活	内容説	明									
全育成へとつなげていくことができます。	動指	1700				31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
	標	 指標(古	予定								
	2	10111		実	績							_
		名称									単位	
	活動	内容説	明									
課題	指					31年		2年度	(当該年	度)	3年度	
給食費の未納・滞納状況について、100%の徴収率は	標	 指標(直	予	定							
達成されていません。引き続き、未納発生から1年以内 の徴収を目標に、給食費の納入について更に保護者に働	3	74 1/2/1	_	実	績							
きかけていく必要があります。		名称									単位	
	活動	内容説	明									_
	指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
	標	 指標値		予	定							
	4			実	績							
					120							

30年度 Ⅱ:見直しのうえで継続 31年度 Ⅱ:見直しのうえで継続 2年度 **Ⅰ:現状のまま継続**

給食費の未納・滞納対策を講じながら、引き続き給食費の適正管理を行います。

	令和	和2年度	事務事業認	平価表	9563 一般会計
事務事業名	学校給食管理運営事業				
車改車業担业	部 名	課	名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健絲	合食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	*の期間										
	基本目	標	人の健康・未	来に向かうこどもの学びと歩みを支える	まち						
総合計画体系	個別目:	標	こどもの豊か	な心・健やかな体を育む							
	めざす	· 成果	心身ともに健	康に学校生活を送ることができている							
根拠法令	名称	学校教育法学校給食法・学校保健安全法									
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有								
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間						
争伤争未の刑间		昭和33年度			設定無し						

人件費 6,739 8,025 8, 大学で良質な学校給食を提供するために、衛生管理の徹底を図ります。 (事業人工) 3年度事業費(予算額)財源内訳 国支出金県支出金県支出金県支出金 市債 その他します。 一般財源 5, ・学校給食をよりよくしていくために、大和市学校給食共同調理場運営協議会を実施します。 3.活動内容 第20年度日本の意味のよの意味の意味のよの意味のような表現を含まれています。 第3.活動内容	7 111 7 111 1 1111 11	昭和33年度										設定	無し																									
数事業費	2 事務事業の概要																																					
市内の小中学校児童生徒及び教職員			総事	業費								()	単位: -	千円)																								
事業費		及び教職員	.,.3- 1	1170	31	年度	. (決	算額)	2年度	(決算額	預)																											
自 的			事	業費								- 1 /2	())	5, 763																								
安全で良質な学校給食を提供するために、衛生管理の徹底を図ります。 - 野秋、手法【実施手法: 直宮			人	、件費				6, 739		8	3, 025			8, 025																								
国支出金	目的		総	事業費				13, 910		39	9, 752]	3, 788																								
手段、手法【実施手法: 直営	安全で良質な学校給食を	提供するために、衛生管理の徹		3年度事	業	責 (-	予算額	頁) 財源内	訳																													
手段、手法【実施手法:直営 ・ 食材の食品衛生検査及び月 2回職員の細菌検査を実施します。・ 学校給食をよりよくしていくために、大和市学校給食共同調理場准常協議会を実施します。 ・ 機財源 ・ 5. 成果(効果・予測) 大東全で業後のバランスのとれた給食を提供することで、児童生後の健康増進が30人のおよす。また、学校給食を通して日常生活における正しい食習慣を身につけることができます。 名称 本校・受験機関 ・ 1 31年度 2年度 (当該年度) 3年度 大阪里(効果・予測) 大阪里(大阪会) ・ 2年度 (当該年度) 3年度 大阪県(大阪会) ・ 2年度 (当該年度) 3年度 大阪会で実施のバランスのとれた給食を提供することで、できます。 ・ 2年度 (当該年度) 3年度 大阪会でできます。 ・ 2年度 (当該年度) 3年度 事題 ・ 2年度 (当該年度) 3年度 事題 ・ 2年度 (当該年度) 3年度 本院理の徹底等を図る必要があります。 ・ 2年度 (当該年度) 3年度 事題 ・ 2年度 (当該年度) 3年度 本院理の徹底等を図る必要があります。 ・ 31年度 2年度 (当該年度) 3年度 (当該年度) 3	底を図ります。													(
・食材の食品衛生検査及び月2回職員の細菌検査を実施します。 その他							出金							(
します。														(
・学校給食をよりよくしていくために、大和市学校給食 共同調理場運営協議会を実施します。 合計 5. ・調理従事者の資質向上のため、調理従事者研修会を実施します。 名称 常生検査の実施回数 単位 内容説明 栄養士による調理場・単純校・受入校の衛生検査の実施 3年度 成果(効果・予測) 子定 21 21 21 安全で栄養のバランスのとれた給食を提供することで、児童生徒の健康増進が図られます。また、学校給食を通じてきます。 名称 内容説明 名称 中位 大日常生活における正しい食習慣を身につけることができます。 指標値 予定 31年度 2年度(当該年度) 3年度 指標値 予定 第 本位 内容説明 本度 生管理の徹底等を図る必要があります。 名称 本度 本度 大規報値 予定 31年度 2年度(当該年度) 3年度 大規報値 予定 31年度 2年度(当該年度) 3年度 大規報値 予定 第 31年度 2年度(当該年度) 3年度 大規報値 予定 第 31年度 2年度(当該年度) 3年度 大規報 予定 31年度 2年度(当該年度) 3年度 大規報 予定 第 2年度(当該年度) 3年度 大規報 予定 第 2年度(当該年度) 3年度 <t< td=""><td></td><td>び月2回職員の細菌検査を実施</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>(</td></t<>		び月2回職員の細菌検査を実施												(
共同調理場運営協議会を実施します。	/ 0													5, 763																								
・調理従事者の資質向上のため、調理従事者研修会を実施します。 大阪 果 (効果・予測) 大阪 果 (効果・予測) 大阪 果 (効果・予測) 大阪 果 (効果・予測) 大阪 全で栄養のパランスのとれた給食を提供することで、児童生徒の健康増進が図られます。また、学校給食を通して日常生活における正しい食習慣を身につけることができます。 大阪 会称				T = L		計								5, 763																								
施します。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		3.																																			
大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き		のため、調埋使事者研修会を実	活	名称	衛生	検査	の実	施回数					単位	□																								
大田	7 S 7 6			内容説	明	明 栄養士による調理場・単独校・受入校の衛生検査					上検査の	実施																										
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	Ę																								
大学				 指標値	直	予	定	21			21		21																									
A	라 표 (참표 호텔)				T	宔	繕	20			0			_																								
R		わた公会な担併せてこして					194	20																														
大きます。			汗	名称									単位																									
###																												内容説	明									
指標値 予定 1		O KERESTE STORES						31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	Ę																								
2 11標性 実 積				+15.4番./5	<u>.</u> [予	定																															
A			2	拍係個																																		
注 題 31年度 2年度(当該年度) 3年度 3年度				5 TL		天	利																															
現 題 1			活	名称									単位																									
課題 31年度 2年度(当該年度) 3年度 引き続き、安全で良質な学校給食を提供するために、衛生管理の徹底等を図る必要があります。 指標値 予定 実績 大活動指標値 内容説明 31年度 2年度(当該年度) 3年度 指標値 予定 1指標値 予定 31年度 2年度(当該年度) 3年度				内容説	明																																	
引き続き、安全で良質な学校給食を提供するために、衛生管理の徹底等を図る必要があります。 標本 指標値 予定 実績 ーーー 名称 内容説明 指標値 予定 31年度 2年度(当該年度) 3年度 指標値 予定 1 <	課題							31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	Ę																								
大容説明 1 1 1 1 1 1 1 1 1		学校給食を提供するために、衛	標	指標位	t [予	定																															
名称 単位 方容説明 31年度 2年度(当該年度) 3年度 指標値 予定	生管理の徹底等を図る必	要があります。	3	기리기자 [_	実	績																															
活動 内容説明 指標値 31年度 2年度(当該年度) 3年度 指標値 予定				夕 ¥r			194						出 /上																									
指標值 予定			活										年12																									
標 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				内容説	明																																	
						_		31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	Ę																								
				指標値	直	予	定																															
						実	績							_																								

	30年度	I :現状のまま継続	31年度	I :現状のまま継続	2年度	I : 現状のまま継続
	今後も安	そ全で良質な学校給食の充実	実を図って	こいきます。		
後の方針等						
をの力到 寺						

	令和	和2年度 事務事業語	平価表	9564 一般会計
事務事業名	給食用消耗品購入事務(学	校配当)		
事	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	を 期	間							
	基	本目	票	人の健康・未	来に向かうこどもの学びと	歩みを支える。	まち		
総合計画体系	個	別目	票	こどもの豊か	な心・健やかな体を育む				
	め	ざすり		心身ともに健	康に学校生活を送ることが	できている			
根拠法令			学校教育法						
根拠法令	名	称	学校給食法・学	之校保健安全法					
	基本目標 個別目標 めざす成果 名 称 学校教育法 学校給食法・ 令等による義務付けの有無 事業開始年度								
当該事業の法令等によ	る義務	付けの	の有無	有					
車双車業の 期間			事業開始年度		事業終了(予定)	年度	事業期間		
事務事業の期間			昭和33年度				設定無し		

2. 事務事業の概要												
対 象	総事	業費								(単	位:干	戶円)
市内小中学校			31	1年度	〔)決	算額)	2年度	(決算額	頁) 3	年度	(予算	額)
	事	業費				9, 681		Ĉ	9, 646			8, 936
	人	、件費				222			223			223
目的	総					9, 903		9	9, 869			9, 159
安全で良質な学校給食を提供するために、各学校で使用		3年度事				頁)財源内部	Я					
する衛生管理及び給食業務に必要な物品の購入費用を各												0
学校に配当し、物品を購入します。		3. 活動内容			出金							0
手段、手法【実施手法:直営		3. 活動内容 名称 学 内容説明 指										0
各学校ごとに使用する衛生管理及び給食業務に必要な物												0
品を購入します。												8, 936
		T #L -b =		`								8, 936
	3.7	A 学校配 内容説明 単										
	江	名称 学校 内容説明		配当	を予	算配分してい	いる学校	数		1	単位	校
		事 3 事 </td <td>単独</td> <td>調理</td> <td>校及び受入を</td> <td>交全 2 8</td> <td>校に予算</td> <td>算配分して</td> <td>います</td> <td colspan="2">ます。</td>		単独	調理	校及び受入を	交全 2 8	校に予算	算配分して	います	ます。	
	指	事人総 事人総 業件業年 動 称 容 標 本 内 説 本 内 説 値 明 は の お お の <td></td> <td></td> <td>31年度</td> <td>复</td> <td>2年度</td> <td>(当該年度)</td> <td colspan="2">3年度</td> <td></td>			31年度	复	2年度	(当該年度)	3年度			
		指標値		予	定	28			28		28	
成 果(効果・予測)	1			実	績	28			28			-
より安全な給食提供が行えます。		名称								j	単位	
	活	方 方 方 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>-</td> <td></td>								-		
	Table Tab											
				31年度	隻	2年度	(当該年度)		3年度			
		定										
		本 大 </td <td>実</td> <td>績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>-</td>	実	績							-	
	·-	名称								i	単位	
		件業年 方 動称容 指 名内 指 名内 指 本 部 通 本 中 中 中 本 中 中 中 本 中 中 中 本 中 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 本 中 中 中 本 中 中 中 中 本 中 中 中 中 本 中 中 中 中 本 中 中 中 中 <	明							•		
		業件業年 方 財 大 大 財 大 財 大 財 大 財 大 財 大 財 大 財 大 財 大 財 大 財 (日				31年度	Ę	2年度	(当該年度)		3年度	
安全な給食の提供に必要な消耗品について、引き続き適	標	 指標値	. [予	定							
切な予算配当を行う必要があります。	3	74 1/1/12		実	績							-
		名称								j	単位	
			明									
	事人総事業年 業件業年 3 活動指標1 活動指標2 活動指標3 活動指標3 3 活動指標1 活動指標2 活動指標3 活動指標3 3 活動指標1 活動指標2 活動指標3 活動指標3 4 内 指 名 内 指 4 内 指 名 内 指 5 円 日 日 日 日 6 日 日 日 日 日 6 日 日 日 日 日 7 日 日 日 日 日 8 日 日 日 日 日 9 日 日 日 日 日 9 日 日 日 日 日 9 日 日 日 日 日 9 日 日 日 日 日 9 日 日 日 日 日 日 9 日 日 日 日 日 日 日 9 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		31年月	ŧ	2年度	(当該年度)		3年度				
	標	県市 そ 内	予	定	2. 1/2	~				- 1,2		
	4	1日1示旧			績							-
					1,54							

4.今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 今後も各学校と連絡を取り合い必要な消耗品を的確に把握し、適切な執行に努めます。

	令和	和2年度 事務事業語	平価表	9565 一般会計
事務事業名	受入校運営事業			
車效車業担业	部 名	課名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	との期	間							
	基	本目	漂	人の健康・未	来に向かうこどもの学びと歩みを支える	まち			
総合計画体系 個別目標 のざす成果 心身ともに健康に学校生活を送ることができている 根拠法令 名 称 学校教育法 学校給食法・学校保健安全法									
	Ø	りざすり	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	心身ともに健	康に学校生活を送ることができている				
総合計画体系 個別目標 めざす成果 こどもの豊かな心・健やかな体を育む 心身ともに健康に学校生活を送ることができている 根拠法令 名 称 学校教育法 学校保健安全法 当該事業の法令等による義務付けの有無 有									
根拠法令	めざす成果 学校教育 2 本 学校給食		学校給食法・労	学校保健安全法					
当該事業の法令等によ	る義務	多付け	の有無	有					
事務事業の期間			事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間			
予防尹未の別 10			昭和48年度			設定無し			

昭和48年度										設及	悪し	
2. 事務事業の概要												
対 象	総事	業費								(,	単位:1	-円)
学校給食共同調理場からの受入校の児童生徒及び教職員			3	1年度	(決	算額)	2年度	(決算額	額)		(予算	
	事	業費				609			1,045	- 1 %	. ())	853
	人	、件費				888			892			892
目的	総	事業費				1, 497			1, 937			1, 745
受入校が給食業務を円滑に実施できるように、適切な運		3年度事	業	費(⁻	予算額	頁) 財源内	l訳					
営管理の推進を図ります。				国支は	出金							(
				県支は	出金							(
手段、手法【実施手法:直営・委託				市債								(
各学校給食共同調理場で調理された給食を、衛生管理が			_	その作								(
行き届いた状態で、児童生徒に提供します。				一般見								85
				計	-							853
	3.	活動内容	<u>窄</u>									
	活	名称	配膳	蜂室の	洗浄	日数					単位	日
	動	内容説	明	各受	:入校(の配膳室内						
	指		Г			31年	- 度	2年度	(当該年	度)	3年度	
	標 1	指標値	1	予	定	19					191	
成果(効果·予測)	l '			実	績	17	5		159			-
安全で栄養のバランスのとれた給食を提供することで、		名称								'	単位	
児童生徒の健康増進が図られます。	活動	内容説	明									
	指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
	標 2	 指標値	指標値	予	定							
	2			実	績							-
	·T	名称									単位	
	活動	内容説	明									
課題	指					31年	- 度	2年度	(当該年	度)	3年度	
給食機器の老朽化により生じる故障等への修繕について	標	 指標値	<u> </u>	予	定							
、児童生徒への給食提供に支障のないよう、引き続き迅 速に対応する必要があります。	3			実	績							-
		名称				<u> </u>					単位	
	活動	内容説	明									
	指					31年	度	2年度	(当該年	度)	3年度	
	標 4	 指標値	1	予	定							
				実	績							-

1. 今後の方針等		
	<mark>0年度</mark> I:現状のまま継続 <mark>31年度</mark> I:現状のまま	継続 <mark>2年度</mark> I: 現状のまま継続
	後も給食業務を円滑に実施できるよう、適切な運営に努める	ます。
今後の方針等		
7後の万到寺		

	令	和2年度	事務事業詞	平価表	20072 一般会計
事務事業名	小学校医療費等就学援助事	業			
車殺車業担业	部 名	課	名	担当名	責任者
事務事業担当	教育部	保健約	合食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	と								
_	基本目	標	人の健康・未	来に向かうこどもの学びと歩みを支える。	まち				
総合計画体系	個別目:	標	こどもの広が	こどもの広がりのある学びを育む					
	めざす	成果	こどもが個性・能力にあった教育を受けている						
		学校教育法・学	学校保健安全法						
根拠法令 名 称									
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有						
車攻車業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間				
事務事業の期間		昭和33年度			設定無し				

咱和35千度									政定無し	
2.事務事業の概要										
対象	総事	業費							(単位:	千円)
大和市立の小学校に通う児童の保護者で、認定のめやす	-		31年	度(決	:算額)	2年度	(決算	額)	3年度(予:	算額)
金額以下の低所得者	事	業費	3, 027			3, 291			3, 520	
	J	件費			1, 411			2, 675		2,675
目的	総	事業費			4, 438			5, 966		6, 195
経済的理由により、小学校への就学が困難な家庭に対し		3年度事	業費	(予算客	頁) 財源内					
必要な援助を行います。			国支	出金						48
			県支	出金						0
手段、手法【実施手法: 直営]		市債	ŧ						0
・児童が学校で行われる健康診断等において、特定の疾	ŧ		₹ <i>σ</i> .	他						0
病について治療が必要と判断された場合、保護者の申	1	一般財源						3, 472		
請により医療券を交付し、医療費を補助します。			合	計						3, 520
・学校で実施する視力検査の結果、めがねが必要と思わ	3 .	活動内容	F							
れる児童について、保護者の申請によりめがね券を交		名称	就学援	助の認知	定・支給件				単位	件
付し、検眼料及びめがね購入費を補助します。	活動	内容説明	明 就	学援助	 対象として	 て認定し、	就学援	助費を支	を給した件数	
	指				31年	F度	2年度	(当該年	度) 3年	度
	標	指標値	_i 予	定	2, 6		2	, 305	2, 3	
成果(効果·予測)	1	74 12412		績	2, 5	505	2	, 346		_
児童が安心して学校生活を送れます。		名称							単位	
	活	内容説明	38							
	動指	F 3 E 100	21		31年	F ##	9年帝	(当該年	度) 3年	康
	標				अम्	F及	2年及	(ヨ談牛	以 3年	及
	2	指標値	_i 予	定						
	2		実	績						-
		名称							単位	
	活動	内容説明	明							
課題	当指				31年	 E度	2年度	(当該年	度) 3年	
今後も児童が安心して学校生活を送れるよう、申請や請		指標値	,	定						
求に対して適正かつ迅速に対応する必要があります。	3	1日1示旧		績						
		名称		130					単位	,
	活		1P						712	
	動	内容説明	71		0.4.5		06-	/ Nr = 1- /	<u>+\</u>	_
	指				31年	F度	2年度	(当該年	度) 3年	皮
	標	指標値	_i 予	定						

4.今後の方針等 30年度 I:現状のまま継続 1:現状のまま継続 2年度 I:現状のまま継続 引き続き医療費等の支払事務を適正かつ迅速に行います。

	令和	和2年度 事務事業	評価表	20073 一般会計
事務事業名	中学校医療費等就学援助事	業		
事務事業担当	部 名	課名	担当名	責任者
尹伤尹未担ヨ	教育部	保健給食課	保健給食係	佐藤 祐介

1. 位置づけ・事務事業	後の期間								
	基本目	標	人の健康・未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち						
総合計画体系	個別目:	標	こどもの広が	こどもの広がりのある学びを育む					
	めざす	成果	こどもが個性	こどもが個性・能力にあった教育を受けている					
根拠法令	名称	学校教育法・学	学校保健安全法						
当該事業の法令等によ	る義務付け	の有無	有						
事務事業の期間		事業開始年度		事業終了(予定)年度	事業期間				
ず物学未の制制		昭和33年度			設定無し				

咱和35千及										以从	無し	
2. 事務事業の概要												
対象	総事	業費								(,	単位: 🖯	f円)
大和市立の中学校に通う生徒の保護者で、認定のめやす			3	1年度	. (決	算額)	2年度	(決算	額)	3年度	(予算	額)
金額以下の低所得者	事	業費				2, 951			3, 170			3, 375
	人	、件費				1, 411			2, 675			2, 675
目的	総	事業費				4, 362			5, 845			6,050
経済的理由により、中学校への就学が困難な家庭に対し		3年度事	業	費 (-	予算額	頁) 財源内]訳					
必要な援助を行います。				国支は								30
			Ų	見支は	出金							C
手段、手法【実施手法: 直営			ī	市債								C
・生徒が学校で行われる健康診断等において、特定の疾			-	そのイ	也							C
病について治療が必要と判断された場合、保護者の申			-	一般								3, 345
請により医療券を交付し、医療費を補助します。			合	: 計	-							3, 375
・学校で実施する視力検査の結果、めがねが必要と思わ	3.3	活動内容	容									
れる生徒について、保護者の申請によりめがね券を交		名称	就学	经援助	の認知	定・支給件	-数				単位	件
付し、検眼料及びめがね購入費を補助します。	活動	内容説	明	就学	援助	 対象として		就学援	助費を支	給した	件数	
	指					31年	 E度	2年度	(当該年月	隻)	3年度	
	標	 指標値	直	予	定	1, 2		1	, 164		1, 100	
成 果(効果・予測)	1			実	績	1, 3	39	1	, 166			_
生徒が安心して学校生活を送れます。		名称						•		•	単位	
	活	内容説	08									
	動	内谷武	נעי									
	指		Г			31年	度	2年度	(当該年月	度)	3年度	
	標	 指標値	首	予	定							
	2	14 18 1	_	実	績							
		名称									単位	
	活動	内容説	明									
課題	指					31年	唐	2年度	(当該年月	i	3年度	=
本	標		Г		_	314	- 文	2十戊	(コ級牛店	Z /	0十戌	
求に対して適正かつ迅速に対応する必要があります。	3	指標値	直	予	定							
小に対して週上が、2002年に内心がある。				実	績							_
	· T	名称								'	単位	
	活動	内容説	明									
	指					31年	度	2年度	(当該年原	隻)	3年度	
	標	 指標値	直	予	定							
	4	7 1 1/3/16		実	績							

	30年度	I : 現状のまま継続	31年度	I : 現状のまま継続	2年度	I : 現状のまま継続
	引き続き	医療費等の支払事務を適」	正かつ迅速	区行います。		
// a -1- A1 /r/r						
後の方針等						